

令和2年度

校長室だより7月号 No.4

宝達志水町立押水第一小学校 R2.7.29



押水第一小学校では、生徒指導の指導項目の中で「はきものをそろえる」を意識して行っています。「そろえる」という動作は、心を一つのこと集中するということです。次の取りかかりに気持ちをそろえていくことにつながります。学習の準備も同じことです。授業が始まる前に必要なものをきちんとそろえておくことができれば、「心構えがしっかりとできている」ため、学習内容が身につきます。私は、下駄箱に入っている「くつや上履きのかかと」がそろえていれてある様子を見ると「美しいな」と感じます。そして、気持ちがうれしくなります。

全校での授業が始まって、約2月が経ちます。児童のみなさん、みなさんの学年の下駄箱は、どうですか。全員の「くつや上履きのかかと」がそろっていますか。友だちのくつや上履きが乱れておいてあったらどうしますか。そんな時は、だまってそろえてあげましょう。そうすると、クラスの仲間の心も揃うことでしょう。登校したら、「くつのかかと」をそろえていれる。下校するときは、「うわばきのかかと」をそろえて帰る。ごく簡単で、当たり前のことを徹底することで、学校生活がよくなります。保護者の皆様、ご家庭でも、「くつのかかと」をそろえること等、信念をもってお子様の教育を推進していただけると幸いです。

夏休みまでの期間、学校では、「そろえる」指導の徹底をはかっています。「机の上の教科書やノート」「ロッカーの中のカバンや水筒」「学級文庫の本」「清掃用具」等をそろえ、暑い夏を乗り切ります。

さて、先日学校園のメロンを収穫しました。長雨のせいで今一つの生育状況ですが、まあ、子どもたちの手で育てたことを考えると上出来です。大きなメロンが6つできました。見た目はとても良いです。育てたのは6年生です。毎日欠かさず水やりを行っていました。つまり、学級全体の愛情をかけて全員で育てたということです。

ランチルームで、教務主任が全校児童にメロンの収穫と6年生の勤勉さについて話しました。6年生の普段の取り組みの成果がメロンという形となって目の前に現れたので、子どもたちにとってはとても分かりやすい講話となりました。早速翌日から水やりに行く下級生の姿を見かけました。6年生の行いが下級生のよいお手本になったようです。1年生がスイカを収穫した折に、食べきれない分を6年生のお兄さん、お姉さんにあげたいということで学年間の小さな交流が生まれたと聞いています。学校での栽培活動がまわりの人を思いやる心を育むことができたと本当によかったと思いました。

今後について

学校行事について

7月後半になりました。ホームページの更新がやや滞っています。申し訳ございません。

学校では、このままコロナウイルスの感染状況が広がっていない状況であれば、9月から3密回避を意識しながら、学校行事を休校前の状態に戻します。



教職員の指導力向上

研究授業を月に1回実施します。これまで、6年生の学級、3年生の学級で実施しました。中能登教育事務所の中山指導主事を招聘して、研究授業、授業整理会を行いました。これからも、月に1回のペースで実施する予定です。

遊び器具等の使用について

いつも元気で体育館、グラウンドで遊んでいます。ジャングルジムや鉄棒の使用を認めませんでした。今後は使用できるようにします。子どもたちは鉄棒の練習を一生懸命しています。また、体育の時間は、跳び箱等の器具も使用できるようにしていきます。

若手教員の存在

子どもたちは、若手教員と一緒に遊んでいます。本校は20代の教職員が3人、30代前半の教職員が5人で、全職員の半数以上が若手です。若手が多くいる学校はとても活気があります。子どもたちも積極的に若手職員と関わろうとします。経験不足の面もありますが、50代が5人、60代が2人もいますのでサポートしていきます。

運動会

ただいま、9月12日を目途に実施に向けた調整をしています。まだ、暑い時期でありますので、午前中のみ開催とする予定です。詳細については、PTAの運営委員さんと検討中です。ちなみに学校行事は、授業参観をふくめ9月から実施する予定です。その場合は、ご来校いただく際には、マスクの着用等のコロナウイルス感染予防対策をお願いすることになります。

エアコンの使用

今年度の夏休みは、コロナ対策の影響で例年に比べ短縮されました。8月にも授業日を設定し授業をします。その際には、熱中症にならないようにエアコンを使用します。設定温度は26度にし運用しています。

登下校時のマスクの着用について

登下校時は熱中症予防のため、マスクの着用はしなくてもいいです。ただ、3密を避ける意味で歩く距離が感染予防になるような間隔でお願いします。